

1. 戦略の概要

【策定目的】

全国的に人口減少が進む中、熊本市経済の持続的な発展のためには、交流人口・関係人口を拡大させ、地域経済を活性化することが必要。また、観光施策の展開にあたっては、コロナ禍における旅行者の行動や意識変容、持続可能な観光への意識の高まりなどを適切に捉え、多様化・個別化する観光客ニーズに対応していくことが重要。

これらの状況を踏まえ、今後、熊本市が地域全体で取り組む観光施策の基本的な指針として、「(仮称)熊本市観光マーケティング戦略」を策定するもの。

【計画期間】 2024年度(令和6年度)～2031年度(令和13年度)(予定)

【位置づけ】 第8次熊本市総合計画の分野別計画

【方向性】

熊本にしかない魅力の創造、満足度の高い滞在環境の整備、戦略的なプロモーション、観光DXの推進、持続可能性などの視点を踏まえ、戦略のビジョンや具体的に取り組む戦略プログラムを策定

【目標値(KPI)】

観光客や観光事業者、持続可能な観光への取組みなど様々な視点を踏まえ、戦略の目標となるKPIを設定

2. 策定プロセス・スケジュール

【策定プロセス】

- 本市観光の現状と課題を詳細に把握するための各種調査・分析を実施
例：旅行者や地域の観光関連事業者へのアンケート、海外旅行関係団体等へのヒアリング、動態データの分析 など
- 観光戦略の内容検討及び進行管理等を行う附属機関「熊本市観光振興推進協議会」を設置し、戦略の内容等を審議(全4回開催予定)

※委員一覧

所属	役職	氏名
東海大学 文理融合学部地域社会学科	客員教授	小林 寛子(会長)
九州産業交通ホールディングス株式会社	副社長	岩間 雄二(副会長)
楽天グループ株式会社 地域創生事業 共創事業推進部 観光共創コンサルティンググループ	マネージャー	高見 和華子
株式会社JTB総合研究所 地域交流共創部	主任研究員	福永 寛
株式会社ON-do	代表取締役	岡村 政志
熊本県旅連女将の会 熊本支部 肥後椿会	会長	西上 真理子
一般社団法人観光ボランティアガイド くまもとよかところ案内人の会	会長	本山 素子
株式会社アドアストラ	代表取締役	モーガン ジェイソン デイビット
九州旅客鉄道株式会社	執行役員 熊本支社長	中野 幹子
熊本国際空港株式会社 営業本部	課長	羽田 勇

【策定スケジュール】

時期	内容
令和5年 6月	・熊本市観光振興推進協議会(第一回) (戦略策定の方向性、調査・分析手法の審議)
8月	・熊本市観光振興推進協議会(第二回) (観光戦略(骨子案)の審議)  R5第3回定例会にてご報告
11月	・熊本市観光振興推進協議会(第三回) (観光戦略(素案)の審議)  R5第4回定例会にてご報告
令和6年 1月	・パブリックコメントの実施
2月	・熊本市観光振興推進協議会(第四回) (観光戦略(最終案)の審議)  R6第1回定例会にてご報告
3月	・観光戦略の策定